

2017年2月

## 松山理事長が九州観光の創造的復興へ向けたセミナーに出席しました

日本政府観光局（JNTO）は、（株）日本政策投資銀行（DBJ）、（一財）日本経済研究所（JERI）とともに、熊本において、九州観光の創造的復興へ向けたセミナーを開催しました。今回のセミナーは、昨年発生した、熊本震災から1年を前にして、九州観光の創造的復興を具体化し、熊本および九州が選ばれる観光地であり続けるための観光ブランド戦略の未来像について考える行事となりました。

セミナーでは、小野熊本副知事の現状報告を受け、JNTO 松山理事長が講演を行い、日本のインバウンド動向や観光ビジョン実現にむけた我が国の目指す目標と JNTO の重点戦略はもとより、震災復興におけるインバウンドの役割をはじめ、東日本大震災後の取組み事例や、訪日九州プロモーションにおける韓国、香港市場での取り組み、「日本の今」を発信する情報戦略などを紹介しながら、災害復興と需要の回復にむけたポイントを詳しく述べられました。

特に、市場ごとに風評被害の状況を見極めた戦略立案と粘り強い情報発信、地域の元気な姿を発信し、来訪意識の掻き立て、訪問客の体験談などの情報拡散、世界からの支援に対する感謝の気持ちを発信が重要と強調されました。

当日は、200名の定員を遥かに超える参加者となり、急遽会場を拡大する一幕もあった他、観光大使の香港 E G L ツアーズ 袁社長も香港から日帰りで駆けつけるなど、白熱するセミナーに花を添えました。



松山理事長講演の様子